

PCT

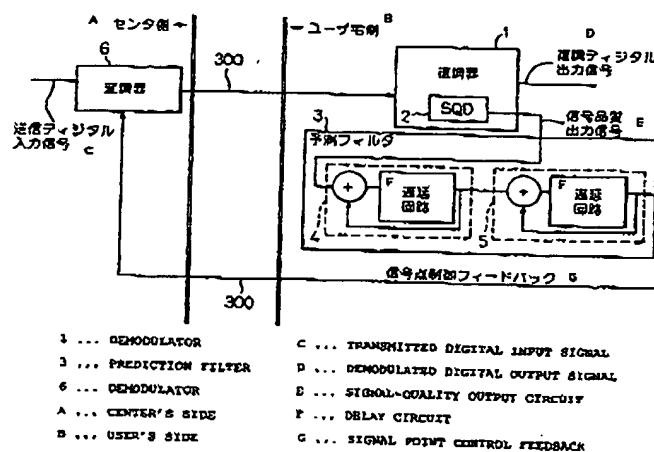
世界知的所有権機関
国際事務局
特許協力条約に基づいて公開された国際出願



(51) 国際特許分類6 H04M 11/06, 3/00, H04L 12/02	A1	(11) 国際公開番号 WO99/53679 (43) 国際公開日 1999年10月21日(21.10.99)
(21) 国際出願番号 PCT/JP99/01256		(72) 発明者；および (75) 発明者／出願人（米国についてのみ） 佐々木啓(SASAKI, Takashi)[JP/JP] 三好清司(MIYOSHI, Seiji)[JP/JP] 小泉伸和(KOIZUMI, Nobukazu)[JP/JP] 村田博康(MURATA, Hiroyasu)[JP/JP] 犀川紀明(FUJIMURA, Noriaki)[JP/JP] 長嶋正司(NAGASHIMA, Masashi)[JP/JP] 新井康祐(ARAI, Yasuhiro)[JP/JP] 〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 富士通株式会社内 Kanagawa, (JP)
(22) 国際出願日 1999年3月15日(15.03.99)		(73) 優先権データ 特願平10/96410 JP 1998年4月8日(08.04.98) 特願平10/115223 JP 1998年4月24日(24.04.98) 特願平10/135725 JP 1998年5月18日(18.05.98)
(71) 出願人（米国を除くすべての指定国について） 富士通株式会社(FUJITSU LIMITED)[JP/JP] 〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号 Kanagawa, (JP)		
(74) 代理人 弁理士 石田 敬, 外(ISHIDA, Takashi et al.) 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル 青和特許法律事務所 Tokyo, (JP)		
(81) 指定国 US, 欧州特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE)		
添付公開書類 国際調査報告書		

(54) Title: TRANSMISSION METHOD FOR SUBSCRIBER LINE

(54) 発明の名称 加入者線用伝送方法



(57) Abstract

A subscriber line digital transmission method for high-speed transmission by making use of an existing subscriber line called a telephone line while coexisting with a telephone system. A transmission method for subscriber line for high-speed data transmission by utilizing the high-frequency band of the subscriber line while coexisting with a telephone system, comprises extracting a signal-quality output signal containing noise having periodicity from the received signal received through the subscriber line, and sampling and averaging the signal-quality output signal by means of a prediction filter so as to predict the amplitude and period of the noise, whereby the output waveform of noise having periodicity is automatically predicted.

Copy of

IPER

特許協力条約

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)
[PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の登録記号 F 951-PCT	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知（様式PCT/IPEA/416）を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP99/01256	国際出願日 (日.月.年) 15.03.99	優先日 (日.月.年) 08.04.98
国際特許分類 (IPC) Int.Cl? H04M11/06 H04M3/00 H04L12/02		
出願人（氏名又は名称） 富士通株式会社		

1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条（PCT36条）の規定に従い送付する。

2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 4 ページからなる。

この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び／又はこの国際予備審査機関に対して訂正を含む明細書、請求の範囲及び／又は図面も添付されている。
(PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照)
この附属書類は、全部で 7 ページである。

3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

- I 国際予備審査報告の基礎
- II 優先権
- III 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
- IV 発明の単一性の欠如
- V PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
- VI ある種の引用文献
- VII 国際出願の不備
- VIII 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 08.10.99	国際予備審査報告を作成した日 01.06.00
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官（権限のある職員） 岩井 健二  電話番号 03-3581-1101 内線 3526
5 Oct. 2000 19:03 Aoki, Ishidaya Associates, 81-3-5470-1911 NO. 0544 P. 80/83	

国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP99/01256

I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。
PCT規則70.16, 70.17)

出願時の国際出願書類

明細書 第 1-3, 6-26 ページ、
明細書 第 ページ、
明細書 第 4-5/1 ページ、

出願時に提出されたもの
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
10.03.00 付の書簡と共に提出されたもの

請求の範囲 第 5-7 項、
請求の範囲 第 項、
請求の範囲 第 項、
請求の範囲 第 1-4 項、

出願時に提出されたもの
PCT19条の規定に基づき補正されたもの
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
10.03.00 付の書簡と共に提出されたもの

図面 第 1-28 ページ/図、
図面 第 ページ/図、
図面 第 ページ/図、

出願時に提出されたもの
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
付の書簡と共に提出されたもの

明細書の配列表の部分 第 ページ、
明細書の配列表の部分 第 ページ、
明細書の配列表の部分 第 ページ、

出願時に提出されたもの
国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である _____ 語である。

國際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語
 PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語
 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

この国際出願に含まれる書面による配列表
 この国際出願と共に提出されたフレキシブルディスクによる配列表
 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表
 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出されたフレキシブルディスクによる配列表
 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった
 書面による配列表に記載した配列とフレキシブルディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

明細書 第 _____ ページ
 請求の範囲 第 8 項
 図面 図面の第 _____ ページ/図

5. この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかつたものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)

国際予備審査報告

国際出願番号 PCT/JP99/01256

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性 (N)

請求の範囲 1 - 7
請求の範囲 有 無

進歩性 (I S)

請求の範囲 1 - 7
請求の範囲 有 無

産業上の利用可能性 (I A)

請求の範囲 1 - 7
請求の範囲 有 無

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

<新規性及び進歩性>

請求の範囲 1

受信信号の中から加入者線に隣接した信号線からの周期性を有する雜音を含んだ信号品質出力信号を抽出する技術に関しては、国際調査報告で列記した文献のいずれにも、記載も示唆もされていない。したがって、請求の範囲1に記載された発明は、新規性及び進歩性を有する。

請求の範囲 2 - 7

雜音に関する情報を送信側にフィードバックさせる技術に関しては、国際調査報告で列記した文献のいずれにも、記載も示唆もされていない。したがって、請求の範囲2 - 7に記載された発明は、新規性及び進歩性を有する。

<産業上の利用可能性>

請求の範囲 1 - 7 に記載された発明は加入者線伝送方法であり、産業上の利用可能性を有する。

国際子備審査報告

国際出願番号 PCT/JP99/01256

VI. ある種の引用文献

1. ある種の公表された文書 (PCT規則70.10)

出願番号 特許番号	公知日 (日.月.年)	出願日 (日.月.年)	優先日 (有効な優先権の主張) (日.月.年)
J P. 11-331106, A "E"	30. 11. 99	08. 05. 98	
WO, 99/33215, A1 "E"	01. 07. 99	18. 12. 98	19. 12. 97
WO, 99/53626, A1 "E"	21. 10. 99	30. 03. 99	10. 04. 98

2. 書面による開示以外の開示 (PCT規則70.9)

書面による開示以外の開示の種類	書面による開示以外の開示の日付 (日.月.年)	書面による開示以外の開示に言及している 書面の日付 (日.月.年)

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.